



APPENDIX **B**

各リリースの機能

Smart Install の最初のリリースは Cisco IOS Release 12.2(52)SE でした。

主な機能の最小 Cisco IOS Release

表 1 に、主な機能をサポートするために必要な（最初のリリース後の）最小ソフトウェア リリースを示します。表示されていない機能は、すべてのリリースでサポートされます。

表 1 最初のリリース後に導入された機能と必要な最小 Cisco IOS Release

機能	リリースで追加または改訂されたコマンド
Cisco IOS Release 12.2(53)SE	
ディレクタによって自動作成されるコンフィギュレーション ファイルが調整されました。	—
デフォルト イメージをディレクトリのフラッシュ メモリに格納するときに、ディレクタによって自動作成されるイメージリスト ファイル。	
ディレクタが、デフォルト イメージとシード コンフィギュレーション ファイルを格納する TFTP サーバの場合に、 tftp:// ではなく flash: キーワードをサポートします。	

表 1 最初のリリース後に導入された機能と必要な最小 Cisco IOS Release (続き)

機能	リリースで追加または改訂されたコマンド
Cisco IOS Release 12.2(55)SE	
クライアントが保留リストに含まれず、設定した加入時間中の場合にのみ、クライアントが加入できるように、Smart Install ネットワークを設定できます。	vstack attach
1つのクライアントにつき2つのバックアップ ファイルをサポートします。	vstack backup
Smart Install クライアントの場合、バックアップをイネーブルにすると、ゼロタッチ交換がサポートされます (スタック交換の場合はいくつかの制限があります)。交換コンフィギュレーション ファイルは、基本機能しかないシード コンフィギュレーション ファイルです。	vstack backup file-server
すべてのイメージリスト ファイルの生成は、ディレクタによって自動実行されます。	vstack join-window close
コンフィギュレーションの同期とディレクタのディレクトリ構造。	vstack join-window mode
Smart Install ネットワークのイメージおよびコンフィギュレーションについて、ファイルのリポジトリを設定します。	vstack on-hold clients install
何も設定しない場合、Smart Install クライアント上のホスト名の変更がサポートされます。	vstack on-hold clients remove
ディレクタが透過的に任意の Smart Install クライアントに接続する機能。	vstack tar
非 Smart Install スイッチのゼロタッチ アップグレードのためのディレクタのポートを 4787 に指定する必要はなくなりました。	vstack untar
オンデマンド ダウンロードの場合、イメージリスト名を指定する必要はありません。代わりに、イメージ名 (flash://image.tar など) を使用できます。	vstack untar/table
イメージおよびシード コンフィギュレーション ファイルの格納では、 tftp/flash/flash1 に加え、 usb キーワードもサポートされるようになりました。	
show vstack config および show vstack status 特権 EXEC コマンドの出力が変更されました。	
Cisco IOS Release 12.2(58)SE	
クライアントのヘルス ステータスの加入時間の状態を拒否状態から有効状態または保留状態に変更します。	vstack join-window-status index <i>client-id</i> {allowed held}
マルチ クライアントの同時オンデマンド アップグレード。	vstack download-image tar <i>image_URL</i> {<i>ip_address</i> <i>index name</i>}
ディレクタ データベースから選択したクライアントを削除するオプション。	<i>remote_switch_password</i> [override]
クライアント デバイスのステータス、ヘルス ステータス、アップグレード ステータスを表示する show vstack status コマンド出力の詳細な情報を利用した優れたモニタリング。	reload [<i>in time</i>] (index name keywords)
定義済みで同質の新しいスタック グループ。	clear vstack {director-db [<i>entry index-number</i>]}
クライアントまたはディレクタ デバイス上で Smart Install をディセーブルにしてから再度イネーブルにするコマンド。	[no] vstack (グローバル コンフィギュレーション)